


患者さんパンフレット

四国がんセンター
消化器外科





肝臓の手術を 受けられる方へ

さま

主治医

受持ち看護師

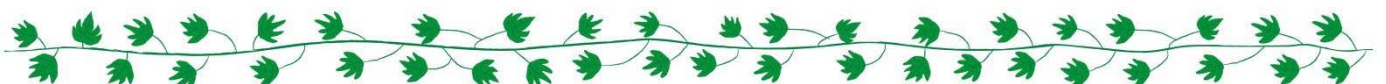
2000年7月1日 作成
2015年4月27日 改定



私たちは

- I. 入院や手術に対する不安を軽減し、
最良の状態です手術が受けられるように
お手伝いいたします

- II. 手術後の苦痛を軽減し、合併症を起こさず
順調に回復され、安心して退院を迎えられる
ようお手伝いいたします





ダイアリー

このパンフレットには、病気や手術、日常生活で注意して
いただきたいポイントなどを記載し

【患者さんご自身の日々の目標】をあげています

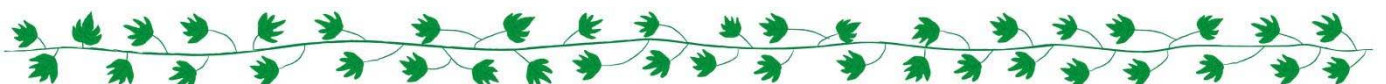
私達【医療スタッフの目標】と日々の医療計画、そして、
よりよい状態で退院を迎えられるよう作成しています

入院の期間は約2週間を予定しています

私達は、あなたが不安なく入院生活を送れるよう、サポート
させていただきます

このパンフレットの内容は、当院での標準的な医療を記載
しています

手術後の回復状況は個人差が大きいため、あなたの身体の
状態によっては内容どおりに進まないこともありますが
私達医療スタッフはその都度対応していきますので
ご安心ください



入院当日 月 日

目標

入院生活・病気・手術について、医師・看護師の説明を理解することができる
手術に必要な物品が準備できる

<時間>	<予定>	
	入院	・これからの入院生活を快適にするために 看護師から病院内・病棟内の説明があります (テレビの病院案内も参考にしてください)
12:00	昼食	【以下のことを予定しています】 ・病棟案内 ・血圧、身体測定
14:00	検温	・入院生活の説明 ・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り ・禁煙の確認 ・レントゲン、心電図検査(必要時) ・歯科受診 <内服薬> ・他の病院で処方されたお薬については、当院での採用があるかどうか確認のため、一度お預かりし 医師に内服を続けるか、中止するかを確認します <食事> ・特に制限はありません (医師の指示がある場合を除く) ・食事についての希望をお伝えください ・できる範囲でご希望に添えるようにします
18:00	夕食	
21:30	消灯	

<必要物品の確認>

※自宅からお持ちください

□バスタオル 2~3枚 □タオル 2~3枚

□ティッシュペーパー 1箱

※2階「くろ〜ば〜」でレンタルできます

□術衣 1枚 □病衣 2枚(普段より大きめのサイズ)

※2階「くろ〜ば〜」で購入出来ます

□吸い飲み(またはコップと曲がるストロー) 1個

□腹帯 2~3枚 □テープ式おむつ 2枚



手術3日前 月 日

目標

手術について、医師・看護師の説明を理解することができる
手術前訓練が実施できる

<時間>	<予定>
6:00	起床
7:30	朝食
10:00	検温
12:00	昼食
18:00	夕食
21:30	消灯

MEMO

わからないことが
ありましたら、遠慮なく
お聞きください



*手術まで、必要に応じて呼吸訓練や吸入を行います
•寝たままでのうがいの練習、深呼吸の練習をします
(手術後は、絶飲食・麻酔の影響で口が渇きます
また、口腔内の清潔保持のため、意識がはっきりしたらうがいを行います)

<説明>

- 医師より手術の説明があります(説明日や時間は変更することもあります)
- 説明を聞いた後、手術の同意書にサインをして看護師に渡してください
印鑑は必要ありません
わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、
遠慮なくお聞きください



手術に備えての練習

深呼吸・痰の出し方について

手術後は、傷の痛みがあるために、深呼吸がしにくくなったり、痰が出しにくくなります

その為に、痰がたまりやすく、肺炎が起こりやすくなります

肺を十分広げて痰を上手に出せるよう、十分練習をしておきましょう

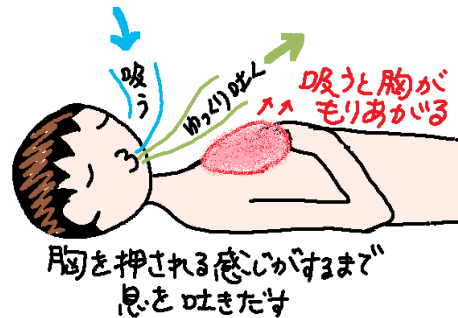
～深呼吸の方法～

◆胸式呼吸◆

胸を上下することによって、肋骨を動かし、呼吸する方法です

ラジオ体操の深呼吸のようにします

- ①仰向けに寝て、全身の力を抜く
- ②鼻から大きく息を吸う
- ③口からゆっくり息を吐く

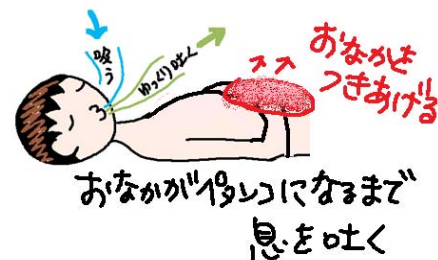


◆腹式呼吸◆

おなかを出したり引っ込めたりする事で、横隔膜を下げ呼吸する方法です

ウエストを太くしたり細くしたりする気持ちでします

- ①手をおなかの上に置き、息をゆっくり吐く
- ②おなかに当てた手を押し上げるようにして息を吸う
- ③おなかを引っ込めるようにして息を吐く

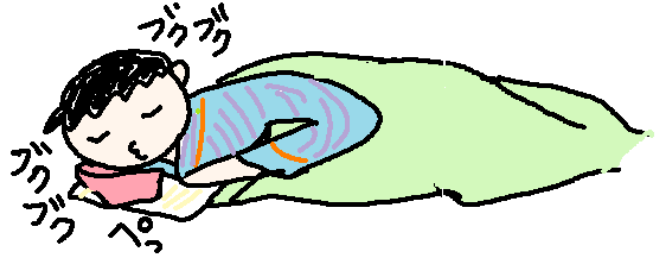


～痰の出し方～

傷口を押さえて小さな咳を2～3回し、
痰を徐々にのどにあげていきます
最後に大きな咳をして痰を出しましょう

うがいの練習

手術後は、絶飲食や麻酔の影響で口が渇きます
また、口の中を清潔に保つために、意識がはっきりしたらうがいを
します
うがいをすることで
痰も出しやすくなります



<寝たままでのうがいの方法>

顔を横に向け、ブクブクうがいをした後、ゆっくり吐き出しましょう
(手術後は看護師がお手伝いします)

からだの動かし方

麻酔がさめたら、横向きになってみましょう

手術後に身体を動かすことは、痛みをともないつらいと思いますが、

- (1) 痰を出しやすくする
- (2) 血液循環をよくして傷の治りを早める
- (3) 腸の動きを良くしてガスを出す

など、回復を早めることができますので、積極的にがんばりましょう

看護師もお手伝いします

また、肺塞栓症（いわゆるエコノミー症候群）予防のために足を動かしましょう



手術2日前 月 日

目標

手術について、医師・看護師の説明が理解できる

<時間> <予定>

6:00 起床

7:30 朝食

10:00 検温



12:00 昼食

18:00 夕食

21:30 消灯



MEMO

わからないことが
ありましたら、遠慮なく
お聞きください



手術前日 月 日

目標

手術を受けられるように体調を整えることができる
手術後のリハビリを理解できる

<時間>	<予定>	
6:00	起床	<手術前処置> ・おへその掃除をします (お腹の周囲の毛が濃い方は除毛を行います) ・処置が終われば入浴、またはシャワー浴を しましょう
7:30	朝食	爪は短く切り、マニキュア・ペディキュア・ ジェルネイル・スカルプネイルは除去しましょう まつげのエクステーションをされている方は お知らせください
10:00	検温 手術前処置	指輪・ピアス・義歯・コンタクトレンズなども 手術当日までに外すようにしましょう
12:00	昼食	・男性はひげをそりましょう ・排便を促すために14時に下剤を内服して いただきます
14:00	検温 下剤内服	<食事> ・朝食・昼食・夕食は、今まで通りの量を食べて いただいてもかまいません ・21時以降は食べられません 手術の3時間前までは、水やお茶は飲んでも 構いません 21時以降に飲んだ水分の量を教えてください
18:00	夕食	・うがいや歯磨きは、21時以降もして頂いて 構いません
21:30	消灯	<活動> ・活動に制限はありません ・必要な方には就寝前に、安定剤(睡眠剤)を 準備しております 21時に少量の水で服用していただきます ゆっくりお休みください

MEMO

ICUに入室される場合は

ICU(集中治療室)オリエンテーションがあります

ICU(集中治療室)入室用の荷物の準備をします

目標

リラックスして安全に手術を受けることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床・検温
血圧測定

朝から絶食です

手術の3時間前までは、水分をとってかまいません
手術前日の21時以降に飲んだ水分の量を教えてください

手術の開始時間によっては、点滴を行います

手術
30分前手術室は清潔な場所です
洗面・歯磨き・トイレを済ませて、看護師が準備する
手術着に着替えていただきます

- 手術室へ行く前は、身につけている貴金属を外して準備してください
貴重品は、ご家族の方が保管してください
(眼鏡、指輪、ネックレス、ピアス、ヘアピン、時計、義歯、コンタクトレンズ
など)
- 化粧はしないでください

—ご家族の方へ—

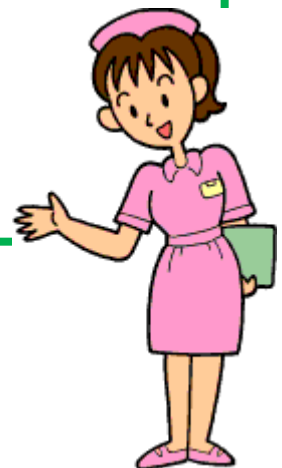
- ご家族の方は、手術開始の30分前までにおこしく下さい
- 手術中、ご家族の方は病棟にてお待ちください
病棟を離れる場合は、必ずスタッフにお声掛けください





MEMO

A large, empty rectangular area with rounded corners, outlined in green, intended for writing a memo.



疑問に思ったこと、質問したいことなど…
メモ用紙としてご利用ください

手術当日 月 日

目標

痛みを我慢しないようにすることができる

手術後

手術が終わり、あなたが病室に戻ったら、医師・看護師はあなたの状態を最善に保つため以下のことを行います

検温・血圧測定

- ・状態観察のため頻回に行います
(帰室時・帰室後15分後・30分後・60分後・120分後・180分後
それ以後は、2～3時間毎に行います)
これ以外にも必要なときに行います

酸素吸入・深呼吸

- ・翌朝まで酸素吸入を行います
目が覚めてから、大きく深呼吸をしましょう

点滴

- ・食べたり飲んだりすることが出来ないため、手術後にも続けて点滴を行います

尿管

- ・手術中の清潔保持、手術後の安静保持のため、手術中に尿をとる管が入ります
(手術後2日目頃には管は抜けます)

採血(血糖測定)

- ・手術当日22時に行います
必要に応じてインシュリン注射を行います

MEMO

足に血栓を予防する機械

- 翌朝まで足に機械（血の流れをよくして、血栓を予防するため）をつけます

心電図モニター装着

- 翌朝まで胸に心電図モニターをつけます

痛み

- 痛みは我慢しないでください
痛みがある時には痛み止めを行います
- 手術中に背中から痛み止めが入ることがありますが、
手術後3日～5日頃に医師が抜きます



うがい

- 許可があるまで水分はとらないようにしましょう
- 麻酔が醒めたのを確認後、うがいができます
初回は看護師と一緒にいきます

運動

- ベットの頭元を少し上げます
- 手術後3時間頃より膝を立て、身体を横向きに動かします

排液の管

- お腹の管は、手術後4～5日目頃に抜きます
- 胸の管が入っている場合は、手術後1日目頃に抜きます

—ご家族の方へ—

手術中は病棟の談話室にてお待ちください

手術後、主治医から手術の結果について説明がありますが、他の患者さんの手術の関係で、手術後すぐには主治医が説明できないことがあります
説明があるまでお待ちになってください

【医療スタッフの目標】
術後合併症を起こらないよう注意します



目標

ベッドに座ることができる
ベッド横に立つことができる
安静にしている時に痛みなく過ごすことができる

<時間>	<予定>
3:00	検温
6:00	起床・検温 血糖測定
7:30	熱いタオルをお持ちします 洗面・うがいをしましょう
8:00	酸素と足の機械を止めます
	回診
10:00	尿量計測・検温 (排液のための管が入っている場合は、排液量の計測も行います) 身体を拭いて着替えをします ※医師の許可が出れば、看護師の見守りのもと、 水分をとってみましょう
10:30	ICUに入室されている方は病棟に戻ります
14:00	血糖測定・検温
18:00	検温
20:00	検温 洗面・うがいをしましょう
21:30	消灯
22:00	血糖測定・検温

*点滴は24時間続けて行います
医師の許可ができれば水分をとることができます

医師の許可が出れば
水分をとることができます



ベッドの横に立ってみましょう
※最初に身体を動かすときは、
看護師と一緒に歩きます

【医療スタッフの目標】
術後合併症が起こらないよう注意します



手術後 2日目 月 日

目標

トイレまで歩くことができる
安静にしている時に痛みなく過ごすことができる
食欲にあわせて食事を食べることができる

<時間>

<予定>

*最初に歩くときは、看護師と一緒にいきます
*手術前の薬の内服再開の指示が出れば
お知らせします

6:00

起床・検温

7:00

血糖測定

7:30

今日から食事が始まります(5分粥)
ゆっくり食べましょう

<尿の量を記入しましょう>

洗面・歯磨きをしましょう

9:30

回診
傷に異常がなければガーゼを外します

10:00

検温
尿の管を抜きます
(お渡しするカップに尿を取って
量を測ってください)
体をふきます
できる所は自分で拭いてみましょう

11:30

血糖測定

12:00

昼食(5分粥)

14:00

検温

17:30

血糖測定

18:00

夕食(5分粥)・検温

21:30

消灯

時間	一回量	合計

【医療スタッフの目標】
術後合併症が起こらないよう注意します



目標

安静にしている時に痛みなく過ごすことができる
食欲にあわせて食事を食することができる

<時間> <予定>

6:00 起床・検温

7:00 血糖測定

7:30 朝食（全粥）
洗面・歯磨きをしましょう

9:30 回診があります
(必要時処置があることもあります)

10:00 検温
尿量計測
(排液のための管が入っている場合は
排液量の計測も行います)

11:30 血糖測定

12:00 昼食（全粥）

14:00 検温

17:30 血糖測定

18:00 夕食（全粥）・検温

21:30 消灯

*今日の食事は全粥です
*手術前の薬の内服再開の指示が出れば
お知らせします

<尿の量を記入しましょう>

時間	一回量	合計

身体を拭きます
できるところは
自分で拭いてみましょう
体調に合わせて
髪を看護師が洗います

【医療スタッフの目標】
創部・腹部症状の観察をし、異常の早期発見に努めます



手術後 4日目 月 日

目標

食後は病棟内を歩くことができる
 シャワー浴をすることができる
 食欲にあわせて食事を食べることができる

<時間> <予定>

6:00 起床・検温

7:00 血糖測定、採血があります

7:30 朝食
洗面・歯磨きをしましょう

9:00 血液・尿の検査をします

9:30 回診があります
(必要時処置があることもあります)

10:00 検温
尿量計測
(排液のための管が入っている場合は
排液量の計測も行います)

11:30 血糖測定

12:00 昼食

14:00 検温

全身シャワーを
してみましょう

17:30 血糖測定

18:00 夕食・検温

21:30 消灯

*今日からは手術前の食事と同じになります

<尿の量を記入しましょう>

時間	一回量	合計

【医療スタッフの目標】
 創部・腹部症状の観察をし、異常の早期発見に努めます



手術後 5日目 月 日

目標

病棟内を歩くことができる
シャワー浴をすることができる
食欲にあわせて食事を食べることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床・検温

7:30

朝食
洗面・歯磨きをしましょう

9:30

回診
医師が、ガーゼを交換する場合があります

10:00

検温

12:00

昼食

14:00

検温

全身シャワーを
してみましょう

18:00

夕食・検温

21:30

消灯

MEMO

【医療スタッフの目標】
創部・腹部症状の観察をし、異常の早期発見に努めます



手術後 6日目 月 日

目標

病棟内を歩くことができる
シャワー浴をすることができる
食欲にあわせて食事を食べることができる

<時間>	<予定>
6:00	起床
7:30	朝食 洗面・歯磨きをしましょう
9:30	回診 医師がガーゼを交換する場合があります
10:00	検温
12:00	昼食
14:00	検温
18:00	夕食
21:30	消灯

MEMO

全身シャワーを
してみましょう

【医療スタッフの目標】
創部・腹部症状の観察をし、異常の早期発見に努めます



手術後 7~8日目
月 日 ~ 月 日

目標

体力回復に向け、散歩をすることができる
シャワー浴をすることができる
食欲にあわせて食事を食べることができる

<時間>	<予定>
6:00	起床
7:30	朝食 洗面・歯磨きをしましょう
9:00	血液と尿の検査をします
9:30	回診 医師がガーゼを交換する場合があります (7日目に抜糸を行います)
10:00	検温
12:00	昼食
18:00	夕食
21:30	消灯

MEMO

シャワー浴をしてみましょう
(7日目)

入浴をしてみましょう
(8日目)

【医療スタッフの目標】
創部・腹部症状の観察をし、異常の早期発見に努めます



手術後 9日目～退院前日
月 日 ~ 月 日

目標

体力回復に向け、散歩をすることができる
食欲にあわせて食事を食べることができる

<時間> <予定>

6:00 起床

7:30 朝食

9:30 回診

10:00 検温



12:00 昼食



希望される方は
栄養指導を
受けることが
できます

18:00 夕食

21:30 消灯



MEMO

【医療スタッフの目標】

退院指導（日常生活、継続ケア）指導を実施し、
退院後不安なく生活できるように努めます



退院当日 月 日

目標

退院後の日常生活について理解することができる

<時間> <予定>

6:00 起床

7:30 朝食

退院
退院前にお忘れ物がないよう確認させていただきます

次回外来受診日は
月 日 () 時です

*外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります
(状況に応じて検査があります)

MEMO

【医療スタッフの目標】
退院後の生活について不明な点があれば説明します





退院される方へ

多くの方があなたと同じ手術を体験しました

これからあなたが無用な心配をせず、一日も早く健康を回復していただくために退院後の注意点を説明します

日常生活について

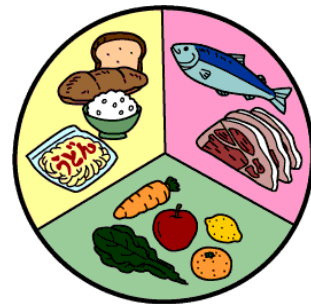
• 食事

栄養のバランスに気をつけましょう

薄味を心掛けましょう

一回にたくさんの量を食べないようにしましょう

食事を楽しくする工夫をしてゆっくり食べましょう



• 排泄

規則的な排便習慣を身に付けることが大切です

朝食後トイレに行く習慣をつけましょう

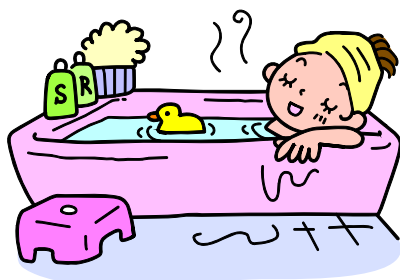
軽い運動や水分を取るようにしましょう

それでも便秘が続く場合は、主治医に相談しましょう

下痢のとき水分を充分補給してください

水分を控えることは逆効果です

• 入浴



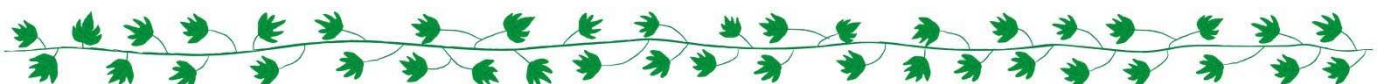
お風呂は今まで通りでかまいません

傷はもう十分くっついていきます

やさしく石鹸で洗ってください

傷のテープは自然にはがれるまで

そのままかまいません





• 活動

まずは軽い散歩や買い物から始めてみましょう

徐々に活動量を増やしていき、疲れないように

調節しましょう

自転車やバイク・自動車の運転も出来ます

• 仕事

仕事をやめる必要はありません

重い荷物を持つような重労働は、しばらく避けるようにしましょう

仕事開始時期については、主治医と相談しましょう

• 内服

薬のある方は、薬袋に書いてある指示どおりに服用してください

ほかの病院の薬を内服する場合は、主治医に相談しましょう

• その他

定期受診は必ず受けるようにしましょう



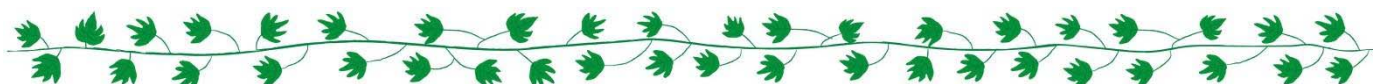
外来受診について

• 受診

退院前に、必ず次回の外来受診日を確認しましょう

また、熱が38.0℃以上続いたとき、傷に異常がある時は連絡するように

しましょう





ご心配な点があれば、がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8：30～17：15
四国がんセンター がん相談支援センター
（直通番号） 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝祭日】
日直/夜間当直師長
（代表番号） 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8：30～17：15
（直通番号） 089-999-1112





肝臓の手術を受けられる方へ